

BIG BEN

- p1 林大使挨拶
- p2 写真探訪：結婚式の復活
- p3 領事便り：在外選挙人名簿への登録を
- p4 5月以降のクラブの活動
- p5 短信：NUNO展 他
- p6 ロックダウン解除の行程表
- p7 エッセー：記憶の扉
- p8 同好会案内他



林 肇 新日本大使（日本クラブ名誉会長）挨拶

日英関係の拡大・深化と 在英邦人への対応・支援に全力を傾注

本年2月に駐英国日本国特命全権大使として着任いたしました林 肇（はやし はじめ）です。

我が国との間に150年以上にわたる交流と友好の歴史を持つ英国に大使として赴任できたことを大変嬉しく思っております。英国には6万人を超える邦人の方々がいらっしゃいますが、日本クラブでは、コロナ禍の厳しい状況下におきましても、在留邦人の方々への様々な支援を継続いただいていると聞いております。関係者の皆様のご尽力に敬意を表したいと思います。

当地の新型コロナウイルスの感染の状況は、年初と比較すれば落ち着いて来ており、ロードマップに沿った規制の緩和の途上にあります。まだまだ予断を許さない状況にあると思えます。在英国大使館としては、コロナ禍においても在留邦人の方々に安心して生活をしていただけるように精一杯の対応を行う所存です。日本クラブの皆様におかれましても、大使館から発信しております情報も参照いただき、健康と安全に十分ご留意くださいますようお願いいたします。

本年、英国はEUから完全に離脱し、新たな一步を踏み出しました。英国が新たな道を歩み始めるなか、私は、駐英国日本国大使として、グローバルな戦略的パートナーである日英両国の関係をさらに拡大・深化させてまいりたいと考えております。この点、年初に発効した日英

EPAは、高い水準の規律の下で、両国間の貿易・投資の更なる促進につながるものと期待しています。経済面に加えて、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた協力、「日本文化年間」を通じた文化・スポーツ・人と人との交流等、あらゆる分野にお



林 肇 大使

いて日英関係の強化に努めて行きたいと考えております。

日英協力は、国際社会が直面する様々な課題にも広がります。本年、英国はG7の議長国を務めています。私たちは、保健、経済分野のみならず様々な国境を越える課題に直面しておりますが、G7を含めた多国間の枠組みを通じ、日英両国は、ポストコロナの国際秩序づくりに向けて主導的役割を果たすことができます。6月にコーンウォールのカービスペイで開催されるG7サミットは、そのための絶好の機会となることでしょう。また、

(2面へ続く)

特にこうした課題の中で、世界の脱炭素化の前進をはじめ、気候変動対策については、本年11月にスコットランドのグラスゴーでCOP26をホストする英国との間で、一層連携を深めて行くことになります。

私は、こうした日英関係の拡大・深化とともに、在留邦人の方々への適切な対応や支援の提供に全力を傾注してまいりたいと考えております。そのためには、良好な日英関係をこれまで半世紀以上にわたり支えてこられた日本クラブの皆様のご協力は不可欠です。引き続きご理解とご協力を賜りますよう、どうかよろしくお願い申し上げます。

林肇駐英国特命全権大使

1958年 東京都にて生まれる
1982年 東京大学法学部卒業、外務省入省
2006年 内閣総理大臣秘書官
2007年 在アメリカ合衆国大使館公使
2010年 在インド大使館公使
2013年 内閣官房内閣審議官
2014年 外務省欧州局長
2017年 駐ベルギー特命全権大使
2018年 駐ベルギー特命全権大使兼 NATO 代表部大使
2019年 内閣官房副長官補兼国家安全保障局次長
2020年12月 駐英国特命全権大使

写真探訪 Around London

【結婚式の復活】

新型コロナウイルスによるロックダウン中は特別な理由がない限り教会や役所の登記所での結婚式が認められておらず、結婚をしたいカップルはロックダウン明けまで待たざるを得なかった。今年に入り英政府はロックダウン解除のロードマップを発表した。それによればロックダウン中でも3月29日からは6人までの結婚式が認められ、4月12日からは15人まで、5月17日からは30人まで、そして6月21日より規制解除ということになっている。これはあくまでも予定で、感染者数が増えれば延期されるという条件付きだが、今までのところ予定通り順調に進んでいる。最初のロックダウンから1年以上経ち、国民は規制生活に少々ウンザリしており、夏には規制解除の可能性

ありと言うことで、早速に教会へ結婚式の予約をする人が増えているという。夏のホリデーの予約も殺到しており、英国国民もかなりせっちなようである。もし、解除が延びたらどうするのだろうかと思ってしまうが、その時はその時のようだ。

写真は St. Mary's Barnes Church.

(文・写真：加藤節雄)





在外選挙人名簿への登録は お済みですか!?

第49回衆議院議員総選挙は、現在の衆議院議員が任期満了を迎える本年10月22日までに行われます。海外で選挙権を行使するためには、「在外選挙人名簿」への登録申請を行い、「在外選挙人証」を入手する必要があります。登録申請から「在外選挙人証」の入手までには約3か月を要します。以下に手続きの概要をご案内します。

1 「在外選挙制度」とは

海外に住んでいる日本国民が、国外にいなから国政選挙に投票できる制度を「在外選挙制度」といい、これによる投票を「在外投票」といいます。「在外投票」ができるのは、日本国籍を持つ18歳以上の有権者で、「在外選挙人名簿」に登録され、「在外選挙人証」を持っている人です。投票の方法には、在外公館で行う「在外公館投票」、郵便等によって行う「郵便等投票」、選挙の際に一時帰国した人や帰国後間もないため国内の選挙人名簿にまだ登録されていない人が行う「日本国内における投票」があります。

2 「在外選挙人名簿」への登録申請

「在外投票」を行うには、「在外選挙人名簿」に登録されていることが必要です。登録されるためには、最終住所地の市区町村の選挙管理委員会に対し登録申請をする必要があります。申請方法は以下の2種類です。

(1) 在外公館における申請

当館の領事窓口で行います。実際に登録されるためには、当館の管轄区域内に引き続き3か月以上住所を有していることが必要です（登録の申請については3か月経っていなくても行うことができます）。

(2) 日本を出国する前の申請

最終住所地の市区町村の選挙管理委員会に対して出国前に申請します。申請期間は、国外転出届を提出したときから転出予定日までの期間であり、当該市区町村の選挙人名簿に登録されている必要があります。

3 当館における登録申請手続き

登録される本人又は登録申請者の同居家族（在留届に記載済みの日本国籍の方）は、「在外選挙人名簿登録申請書」等に必要事項を記入の上、当館に直接提出して下さい。郵送による登録申請手続きは認められておりません。

(1) 本人申請に必要な書類

- ①「在外選挙人名簿登録申請書」（戸籍上の氏名、本籍及び最終住所等を記入する必要がありますので事前に調べておいて下さい。）
- ②有効な日本旅券（旅券が提示できない場合は、運転免許証、外国人登録証等の日本国又は居住国政府・自治体の発行した顔写真付きの身分証明書。）
- ③在外公館の選挙管轄区域内に居住していることを確認できる書類
 - (イ) 引き続き3か月以上居住されている方
住宅賃貸借契約書、居住証明書、住民登録証、住所が記載されている電話・電気・ガス・水道等公金の領収書等。ただし、在留届を当館に3か月以上前に提出済みの場合は不要
 - (ロ) 申請時における居住期間が3か月未満の方
申請時の住所を確認できる書類。ただし、在留届を当館に提出済みの場合は不要。

(2) 同居家族による申請に必要な書類

上記(1)に加え、記入済の「申出書」（必ず本人が署名したもの）

4 「在外選挙人証」の交付

市区町村選挙管理委員会において「在外選挙人名簿」への登録が済むと、市区町村選挙管理委員会から「在外選挙人証」が交付されます。市区町村選挙管理委員会から交付された「在外選挙人証」は申請時にご希望された交付方法（郵便もしくは窓口交付）により当館経由でお渡しします。在外選挙人証がお手元に届くまでには、当館での申請後約3か月程度かかります。

詳しくは、当館ホームページ (https://www.emb-japan.go.jp/itpr_ja/index_000055.html) をご参照ください。

日本クラブ

ロックダウン解除の行程表に沿って徐々に正常化に向かう予定

英国政府が発表したロックダウン解除へのロードマップ（行程表）によれば、ステップ1（3月8日より）、ステップ2（4月12日より）は順調に通過、このまま感染者数が減少を続ければ、ステップ3（5月17日より）を通過して、ステップ4（6月21日より）の完全解除へと進む予定だ（P6参照）。それに連れて日本クラブの活動も徐々にではあるが、正常化に向けて進む予定である。

<クラブサロン>

5月17日からのステップ3が順調に進められた場合には、貸会議室を室内6人ルールを適用して貸し出しを再開する予定だ。

クラブサロンを使った会員主催による講座やセミナーは、今のところステップ3になってすぐ開講という予定は入っておらず、しばらくは様子を見ながら、今まで通りオンラン講座を続けることになっている。実際に集まったの講座は6月の完全解除以降になると思われる。

<クラブ主催の教室>

英語教室はロックダウン中もオンライン講座で開催を続けてきたが、室内での集会在安全になり次第、実際の授業を行う予定、また、フランス語講座もその時に再開される予定。

ゴルフアカデミーは3月29日のステップ1の第2ステージで、屋外6人ルールが採用されたのに伴い、4月10日から第113回目のレッスンがスタートした。

<会員向けのセミナーやイベント>

すでにJALPAK、UCC コーヒーのご協力により会員企業による会員向けオンラインセミナーを実施したが、定員を上回る申し込みがあり大成功だった。引き続き文化教養、耳より情報、セミナーと連動した割引など会員向け特典、会員間交流、プロとのコミュニケーション等を目指したセミナーの開催を企画している。

毎年、会員のために戸外イベントを企画・実行している日英交流促進委員会のイベントは昨年はほとんど実行できずにいたが、6月21日以降のロックダウン解除に向けて、イベントでクラスターが発生しないようリスクの最小化に配慮しつつ実施の可否を検討している。

今のところ実施が予定されているのは以下の通り。



2019年の日本庭園清掃作業に参加したボランティアの人々

7月18日（日）年次ゴルフ大会

10月 3日（日）クリサンシマムカップ・ゴルフ

10月10日（日）ハマスミス公園日本庭園清掃作業

その他、シティー散策ツアー、グリニッチ天文台ツアー、大英博物館ツアー、ワイナリー見学バスツアー、ナローボートツアー等が検討されている。

※いずれも解除に向けての行程表が順調に進むことや、クラスターが発生しないよう自主規制が取れる事が条件となる。

<同好会の動き>

ゴルフ同好会：毎年2月～11月に月例会を実施しているが、昨年は4月～6月はコロナの影響で実施できず、7月以降プレー後のハイティー無しで実施した。今年は5月より月例会を開始する予定。

グリーンコラス：活動の性質上、室内で飛沫が飛びやすいということもあり、団員が2回のワクチン接種を終えた段階で教会での練習を検討することになっている。6月の定期演奏会はとても開催は無理であり、7月中旬から8月は夏休みで活動をしないので、通常活動の再開は早くても9月からになる予定。それまではこれまで通りズームでの活動を続ける。新しいリモート合唱のビデオをFacebookにアップしたので是非見てくださいとのこと。
<https://www.facebook.com/GreenChorusLondon>

ブリッジ同好会：解除が進んでいるが、対面式プレー規制解除の時期、使用会場の新規移転先での使用条件など未定事項も多く、毎週木曜日の定例会、月末のNY日本クラブとの交流会は引き続きオンラインプレーで継続する。

短 信

COMMUNITY PLAZA



ジャパンハウス 「NUNOの布づくり」展

久しぶりに開館したジャパンハウス・ロンドンの展覧会は、日本の伝統技術と現代の最新技術をうまく織り交ぜて布づくりをする須藤玲子氏の作品を紹介する。茨城県石岡市出身の須藤氏は武蔵野芸術大学のアシスタントをした後、日本の伝統的染と織を基にカットイング・エッジの技術を使って新しい布を作り出すNUNOコーポレーションを設立、国際的に活躍している。(写真①)

● Making NUNO

※ 5月17日より (下段囲み参照)

入場無料

Japan House London

📍 High Street Kensington

www.japanhouselondon.uk

大英博物館「トーマス・ベケットの暗殺」

1170年にカンタベリー寺院で暗殺されたトーマス・ベケットの歴史をたどる展覧会が開かれる。商人の息子として生まれ、強大な力を持つカンタベリー大聖堂大司教にまで登りつめたベケットがヘンリー2世との確執で無残な方法で暗殺されたことは当時のヨーロッパの政治体制にも衝撃を与え、英国史の中でも一大事件だった。大聖堂の大ステンドグラスの実物が展示される。(写真②)ベケットの暗殺を示すアラベスク像

● Thomas Becket – murder and the making of a saint

※ 5月20日(火)～8月22日(日)

British Museum

www.britishmuseum.org

ロイヤル・アカデミー デイビッド・ホックニー展

現代英国絵画の第一人者のデイビッド・ホックニーの最新作が展示される展覧会が開かれる。ホックニーはiPhoneやiPadといった最新の技法で制作することで知られているが、今回の作品も彼のフランスのノルマンディーの自宅周辺の風景をiPadで描き、それを大きく引き伸ばしてプリントしたものだ。コロナによるロックダウン中に春の風景を描いた作品116点が展示される。(写真③)

● David Hockney : The Arrival of Spring, Normandy 2020

※ 5月23日(日)～9月26日(日)

Royal Academy of Arts
(Main Gallery)

www.royalacademy.org.uk

5月17日 入場制限付きで、美術館、博物館が再オープン

英政府の発表した新型コロナウイルスのロックダウン解除の行程表によれば、5月17日(月)よりステップ3となり、5月に入ってからからの感染状況にもよるが、ソーシャル・ディスタンスの規制が解除となり、博物館や美術館も入場制限を設けながらも営業が再開できることになる。それにつれてロンドンの大英博物館や自然史博物館、ロイヤル・アカデミーやナショナル・ギャラリー等も再オープンする。ただし、入場制限を設けるところが多く、前以って入場の予約をとるか、有料の特別展などは時間制の入場券を購入しなければならない。各施設により制限は違うので、訪れる前にウェブサイトを確認することをお勧めする。



日本人学校・補習授業校 4月新任の先生

◆ロンドン日本人学校

教諭	森田 幸樹	(もりた こうぎ)	(兵庫県)
教諭	齋藤 雄一	(さいとう ゆういち)	(兵庫県)
教諭	井上 円	(いのうえ まどか)	(福岡県)
教諭	春木 明子	(はるき あきこ)	(沖縄県)
教諭	渡部 幸子	(わたなべ さちこ)	(広島県)
教諭	五味 公人	(ごみくにひと)	(愛知県)
教諭	森永 富二子	(もりなが ふじこ)	(兵庫県)

◆ロンドン補習授業校

校長	中村 清忠	(なかむら きよただ)	(東京都)
教頭	久保 康子	(くぼ やすこ)	(大阪府)

新型コロナウイルス

英国：ロックダウン解除に向けて前進中

英国は昨年3月の全国一斉ロックダウン（都市封鎖）以来、夏に一度、そしてクリスマスに一度ロックダウンの一部の規制が解除されたものの、第2波の影響で今年の1月5日より第3回目のロックダウンが実施され、規制は少し緩んだものの現在でも続いている。

◆ワクチン接種と長期ロックダウンの相乗効果

英国は新型コロナウイルスによる死亡率が世界最悪だったこともあるが、世界に先駆けてコロナのワクチンを承認し、昨年12月より精力的にワクチン接種をはじめ、人口当たりの接種回数は世界の主要国ではトップクラスである。

ワクチン接種の普及と長期にわたるロックダウンの相乗効果で英国のコロナ感染者数、死者数はともに減少傾向にある。



ワクチン接種会場（BBCテレビより）

2月22日になり英政府はロックダウン緩和に向けてのロードマップ（行程表）を発表した。行程表は1から4のステップになっており、次のステップに進むにはその都度専門家による精査がある。

この行程表により英国は3月8日からステップ1として規制緩和政策を取り、順調に行ったため、4月12日よりステップ2に進んでいる。ステップ2は英国に在住する人はすでに経験しているので詳細は避けるが、デパート、一般小売店、美容院、ジムなどが再オープンするが、マスクの着用、ソーシャル・ディスタンスを守る条件となっている。また、図書館や動物園、テーマパークが再開されるが、パブやレストランは屋外のみ営業は認められるが、店内での飲食は出来ない。国内旅行は屋内施設を共有しない貸別荘や人と接触する必要のないAir B&Bなどには出かけることが出来る。

5月17日からはステップ3

現在進行中のステップ2が順調に行けば英国はロックダウン解除に向けての3段階目に進むことが出来る。

ステップ2からの大きな違いは、屋内で2世帯、また

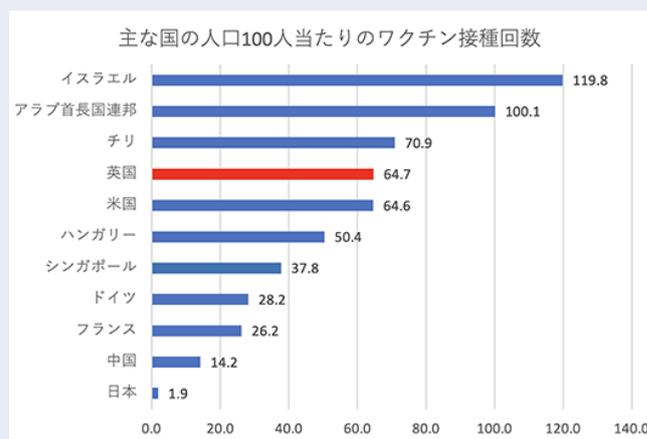
は6人まで会うことができ、公園や大きな庭園では30人まで会うことが出来るようになる。屋内でのパブやレストランでの飲食が可能になるが、パブでの集まりは6人まで、あるいは2世帯までに限られる。ホテルやB&Bが再開され、大規模なスポーツ競技や劇場、コンサートホールにも観客を入れることが出来るようになるが、屋外競技場では4,000人、または収容数の半分まで、劇場やホールは1,000人、または席数の半分までとなっている。ウェンブリー・サッカー場などの巨大な施設は10,000人まで、あるいは収容能力の4分の1まで観客を入れることが出来る。また、結婚式や葬式等には30人まで参列出来るようになる。

◆完全解除は6月21日

すべてが予定通りに進み、変異株による感染者増加がなければ、そして感染者数、死者数が着実に減少していれば、6月21日にはすべての規制が解除され、ナイトクラブが再開され、大型イベントや公演の制限も解除される。英国内においてはほぼ平常を取り戻すことになるが、海外旅行や外国人による英国訪問に関しては相手の国もあるだけに詳細は発表されていない。

昨年3月から1年以上続いた新型コロナウイルスによる規制生活も、まだ先のことながら出口が見えてきたという感じがする。
(文・加藤節雄)

※スコットランド、ウェールズ、北アイルランドではこれとは少し違うロードマップになっています。



4月22日時点のOur World in Dataによる。接種回数が100を超えるのはワクチンを2回接種された人がいるため。



記憶の扉

コロナ禍で様々なことをオンライン上で行う機会が格段に増え、それにつれてパスワードの設定が基本条件とされます。それが最近のことであればまだ覚えているのですが、契約を変更するために、はるか昔に設定したものを思い出さなければならず、往生しました。

敵もさるもの、契約をグレードアップするのは、画面上で簡単にできますが、グレードダウンするのは、別途コンタクトして行わなければなりません。そしてその際に大昔に設定されたパスワードが必要だったのです。が、これがどうしても思い出せません。しばらくあれこれ言ってみたり、住所や電話番号ではダメなのかと交渉したのですが、「もう一度よく考えて、思い出してから連絡して」と断られてしまいました。

自分でもがき苦しみました。が、どうしても思い出せず、お客様係に相談のメールを書きました。すると、親切そうな係りの男性から電話があり、私の記憶の解凍が始まりました。

以前は、思い出せとばかりに、問題の核心ばかりを吐いて責められても（相手にしてみれば別に責めているつもりはなく、思い出せない私が、相手に沈黙状態で待たれているのが気が気でなく、一人で自責の念に駆られているだけなのですが）、一向に糸口が見つからなかったのです。しかし、この人は違いました。

私の訴えを聞いた後、おもむろに「契約日は〇月〇日ですね。ということは、その日は暑かったですか」と、一見、パスワードとは全く関係のないことから話し出したのです。しかし、その声を聞いた途端、数年前に電話契約した日が、ありありと目に浮かび、「あー、思い出しました」と、私は電話口で叫んでいました。その状況を思い浮かべることで、本当に思い出したいことが記憶の扉の向こうに現れたのです。これぞ、お客様係、さすがプロですね。きっといつも私のような人を相手に電話で仕事をしていて、慣れているのかもしれませんが、さすがと思わざるを得ませんでした。その間1分もかかっていません。まさに、北風と太陽です。私も単純なのだと思いますが、優しい言葉でアプローチする方が、どれだけ有効かわかりません。

イギリスでは、すぐに本題に入ってはいけない、必ず社交辞令のような会話のウォーミングアップが必要といわれますが、本当ですね。助かりました。



ワクチン接種は誰でも無料で受けられます

●ワクチン接種は NHS 機関のみで実施

英国は先進国の中でも高い新型コロナウイルスのワクチン接種率を誇っています。接種に関しては日本クラブ事務局にも問い合わせがありますが、現在のところ英国におけるワクチン接種は、英国政府が運営する NHS (National Health Service) の機関でしか行われていません。プライベートの病院やクリニックにはワクチンは供給されていないのが現状です。

●GP 登録が基本

NHS のサービスを利用するには各地にある GP (General Practitioner = ホームドクター、地域のクリニック)

ク)へ登録する必要があります。近所の GP は下記の Website から探すことができ、New Patient Registration をクリックして、申込書をダウンロードして、実際に GP に出かけて登録するか、あるいはオンライン登録をすることもできます。登録は無料です。

<https://www.nhs.uk/service-search/find-a-GP>

登録が済むと接種グループの順番に従いワクチン接種の案内（電話やテキスト、手紙）が届きます。英国政府は7月末までに国民全部に接種を終えることを目標にしています。接種は無料です。



日本クラブ理事の交代

- ◆ 診療所運営委員会（副）：白井栄太氏より北原悠氏へ（ともに三菱商事）
- ◆ 日英交流促進委員会（副）：児玉志朗氏（住友生命）帰国に伴う退任

メールアドレス登録を

日本クラブでは会報「びっぐべん」をはじめ各種催し物案内、会員の役に立つ情報等をお知らせメールで配信しています。貴重な情報を逃さないためにもメールアドレス登録をお勧めします。アドレス登録は

oshirase@nipponclub.co.uk

に名前と会員番号をメールするだけで出来ます。会員であれば、家族を含めて個人個人で登録できます。

日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆ 月例会：開催中
- ◆ 会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆ 問い合わせ：☎ 07956-551363（外山健二）
kenjitoyama787@gmail.com
随時入会受付中（申し込みはHPから）

日本クラブ・ブリッジ会

- ◆ 例 会：毎週木曜日（11:30am 開始）
- ◆ 会 場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ
<http://ycbc.co.uk>
- ◆ 問い合わせ：holbourne.sachiko@gmail.com
見学者歓迎

日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆ 練習日：毎週月曜日（10:15～12:30）
- ◆ 会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆ 問い合わせ：
londongreenchorus@gmail.com

日本クラブ囲碁会

- ◆ 例 会：毎週土曜日（14:00～20:00）
- ◆ 会 場：Inn of Court Pub
地下鉄 Chancery Lane Exit 3より直進2分
- ◆ 問い合わせ：☎ 07956-594040（田中）
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用について

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な場所にあります。



地図はホームページ (www.nipponclub.co.uk) の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

* 新型コロナウイルスに関するユーロポイント・センターの方針により、クラブサロンは閉鎖しております。

- Nippon Club
Ground floor, Europoint Centre
5-11 Lavington Street, Southwark, London SE1 0NZ
TEL : 020-7921-9490
Email : jimukyoku@nipponclub.co.uk

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動(5年生以上)
- 通学バス利用可



入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語（日本語）の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- 小・中学部・高等部
(学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科（日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒を対象に7クラス設置）

診療所閉鎖にともなう今後の医療サービス

日本クラブは創設以来、会員のための「教育」「医療」「日英交流」サービスの3つを大きな方針として掲げて各種活動を続けて来ました。その3本柱の一つである「医療」は診療所の閉鎖で、会員のための直接医療サービスは出来なくなりましたが、日本クラブでは間接的な会員向けの医療サービスとして、会員及び在英邦人のニーズを吸い上げ、最新の医療情報の提供や英国における医療と生活に関するセミナーの開催等の医療サービスを検討中です。

診療所閉鎖後の診療記録の取り扱い

日本クラブ診療所で保管している患者の診療記録に関して、NHS 関連組織の PCSE (Primary Care Support England) に移管するまでの間、日本クラブ事務局にて保管しております。ご入用の際は上記の日本クラブ事務局まで、お問合せください。